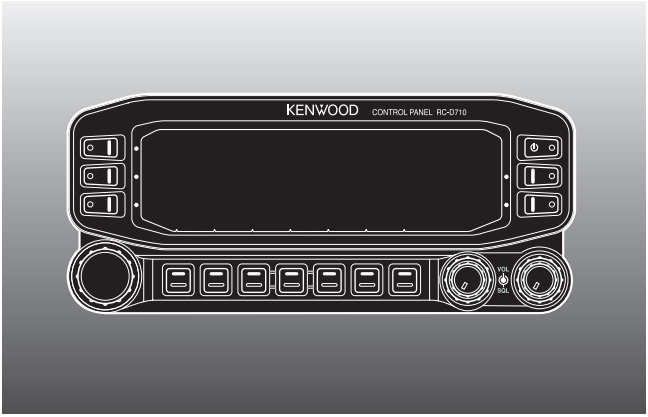
KENWOOD

RC-D710



CONTROL PANEL

INSTRUCTION MANUAL

PANNEAU DE CONTROLE

MODE D'EMPLOI

PANEL DE CONTROL

MANUAL DE INSTRUCCIONES

コントロールパネル

取扱説明書

Only basic operations are explained in this instruction manual. For a detailed explanation on the operations, refer to the PDF file supplied on the CD-ROM.

Seules les fonctions de base sont expliquées dans ce mode d'emploi. Pour le détail sur les autres opérations, reportez-vous au fichier PDF à votre disposition sur le CD-ROM.

En este manual de instrucciones solamente se explican las operaciones básicas. Si desea obtener una descripción detallada de las operaciones, consulte el archivo PDF correspondiente incluido en el CD-ROM.

本取扱説明書の操作説明は基本的な内容を記載しています。各機能の詳細説明は付属CD-ROM内の取扱説明書（PDF形式）をご覧ください。

Kenwood Corporation

© B62-2003-10 (W)
09 08 07 06 05 04 03 02 01

コントロールパネル

RC-D710

日本語

取扱説明書

お買いあげいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。

Kenwood Corporation

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、次の内容 (表示と意味) をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険 この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の近くに具体的な注意内容を示しています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) を示しています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグを AC コンセントから抜け) を示しています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠危険

引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリン等の可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。 ⚠

運転しながら本機を操作(交信)するのはおやめください。安全な場所へ車を停車させてから操作 (交信) してください。 運転しながら表示を見るときは必要最小 (1 秒以内) にしてください。 ⚠

⚠警告

使用環境・条件

電子機器（特に医療機器）の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。

航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺、病院内では絶対に使用しないでください（電源も入れないでください。）。運行の安全や無線局の運用や放送の受信に支障をきたしたり、医療機器が故障・誤動作する原因となります。

設置されるとき

車に取付ける場合、運転の妨げにならない、安全な場所に、振動や衝撃に耐えられるよう確実に取付けてください。

異常時の処置について

以下の場合は、すぐに本体の電源を OFF にして、DC 電源コードを取り外してください。異常な状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

- 異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- DC 電源コードが傷んだとき（芯線の露出や断線など）

雷が鳴り出したら、安全のため早めに本体の電源を OFF にし、DC 電源コードを取り外して、ご使用をお控えください。

保守・点検

内部の点検・修理は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご依頼ください。

⚠注意

設置されるとき

車載用としてご使用の場合、カーラジオやカーステレオにノイズが混入する場合は、外部アンテナをノイズが混入しない場所に設置してください。

使用環境・条件

テレビやラジオの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。

直射日光が当たる場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。

湿気の多い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

保守・点検

お手入れの際は、安全のため必ず本体の電源を OFF にして、DC 電源コードを取り外してください。

水滴が付いたら、乾いた布でふきとってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンは使用しないでください。

目次

- <RC-D710 + TM-V71>
  RC-D710 と TM-V71/S を接続すると TM-D710/S と同様な操作ができます。
- <RC-D710 + PG-5J>
  RC-D710 を PG-5J(オプション)を経由してトランシーバーの DATA 端子を接続すると、RC-D710 の内蔵 TNC を使用してパケットや APRS/ ナビトラモードが操作できます。

安全上のご注意.....2

ご使用の前に

付属品の確認.....6
取り付け.....6
　車載(移動局)で使用.....6
　固定局で使用.....6
接続.....7
　パソコンとの接続.....7
　TM-V71/S との接続.....7
　PG-5J との接続.....8

各部の名称と機能

前面パネル <RC-D710 + TM-V71>.....10
　ノーマルモード時.....10
　ファンクションモード時.....12
背面 / 側面パネル.....13
表示部 <RC-D710 + TM-V71>.....14
前面パネル <RC-D710 + PG-5J>.....16
　ノーマルモード時.....16
　ファンクションモード時.....17
表示部 <RC-D710 + PG-5J>.....18

基本操作 <RC-D710 + TM-V71>

電源の ON/OFF.....18
音量の調整.....18
スケルチの調整.....19
バンドの選択.....20
　操作バンドと送信バンドを同時に選択する.....20
　操作バンドだけを選択する.....21
デュアルバンドとシングルバンドモードの切り替え...22
周波数帯の切り替え.....23
　A バンドを切り替える.....23
　B バンドを切り替える.....23
周波数を合わせる.....24
　VFO モード.....24
　メモリーチャンネルモード.....25
　CALL チャンネルモード.....25
送信する.....26

メニュー機能

メニューの操作.....27
メニュー機能一覧.....28
文字入力のしかた.....38

その他

申請に関して.....40
保証とアフターサービス.....41
仕様.....42

付属の CD-ROM には下記の説明が収録されています。

- 下記の表で <RC-D710 + TM-V71> と表記している説明は RC-D710 と TM-V71/S を接続している場合にのみ操作できる内容です。 <RC-D710 + TM-V71> と表記の無い説明は RC-D710 と PG-5J を接続している場合でも操作できる説明内容も含んでいます。

説明内容	ファイル名
目次	00-CONTENTS-J.pdf
レピーターの操作 <RC-D710 + TM-V71>	01-REPEATER-J.pdf
メモリーチャンネルの操作 <RC-D710 + TM-V71>	02-MEMORY CHANNEL-J.pdf
プログプログラマブルメモリーの操作	03-PM-J.pdf
スキャンの操作 <RC-D710 + TM-V71>	04-SCAN-J.pdf
CTCSS の操作 <RC-D710 + TM-V71>	05-CTCSS-J.pdf
DCS の操作 <RC-D710 + TM-V71>	06-DCS-J.pdf
DTMF の操作 <RC-D710 + TM-V71>	07-DTMF-J.pdf
EchoLink の操作 <RC-D710 + TM-V71>	08-EchoLink-J.pdf
その他の本体機能の操作	09-OTHER OPERATIONS-J.pdf
パケットの操作	10-PACKET-J.pdf
APRS/ ナビトラの操作	11-APRS-NAVITRA-J.pdf
リセットの操作	12-RESET-J.pdf
VGS-1(オプション)機能の操作 <RC-D710 + TM-V71>	13-VGS-J.pdf

PDF ファイルをご覧いただくためにはアドビ社の Adobe® Reader® が必要です。
お持ちでない方は、必ずダウンロードしてからご覧ください。

説明上の注釈表記について

このマークが付いた注釈は、使用上での注意事項が記載されています。

このマークが付いた注釈は、使用上での補足事項が記載されています。

※ 説明書の表示例は実際の運用周波数とは合わないことがあります。

ご使用の前に

付属品の確認

付属品が全て揃っていることを確認してください。

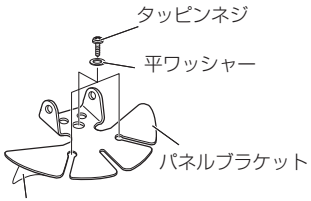
名称	数量	名称	数量
パネルホルダー	1	モジュラーケーブル(4 m)	1
パネルブラケット	1	ラインフィルター	2
ベーススタンド	1	取扱説明書	1
ネジセット	1	CD-ROM(詳細操作説明)	1
データケーブル(GPS 用端子用)	1	保証書 / サービス拠点一覧表	各 1

取り付け

車載(移動局)で使用

1 パネルブラケットを取り付ける場所の汚れを中性洗剤などを使用してよく拭き取り、よく乾かします。

⚠ エアバッグ装置の周辺には取り付けないでください。

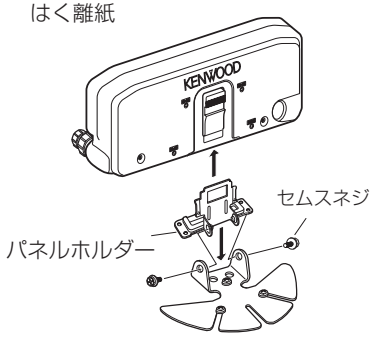


2 パネルブラケット底面の両面テープのはく離紙を剥がし、付属のタッピンネジで、車両に固定します。

- 車両に固定してから、しばらくはスタンドに触れたり、振動をあたえないでください。
- 一度パネルブラケットを剥がすと、使用できなくなります。

3 パネルホルダーを付属のセムスネジを使用して、パネルブラケットに取り付けます。

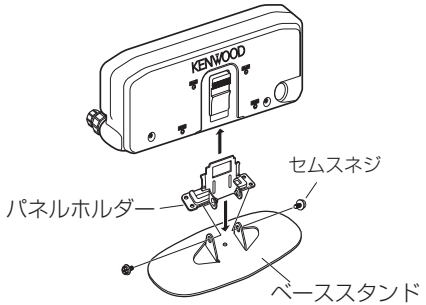
4 RC-D710 をパネルホルダーにロックするまで差し込みます。



固定局で使用

1 パネルホルダーを付属のセムスネジを使用して、ベーススタンドに取り付けます。

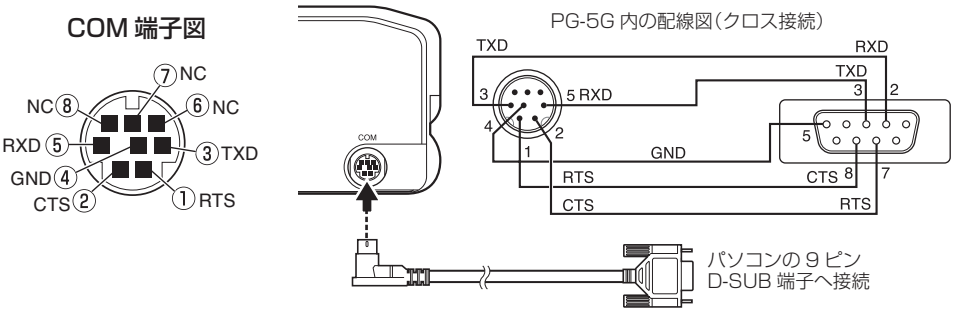
2 RC-D710 をパネルホルダーにロックするまで差し込みます。



接続

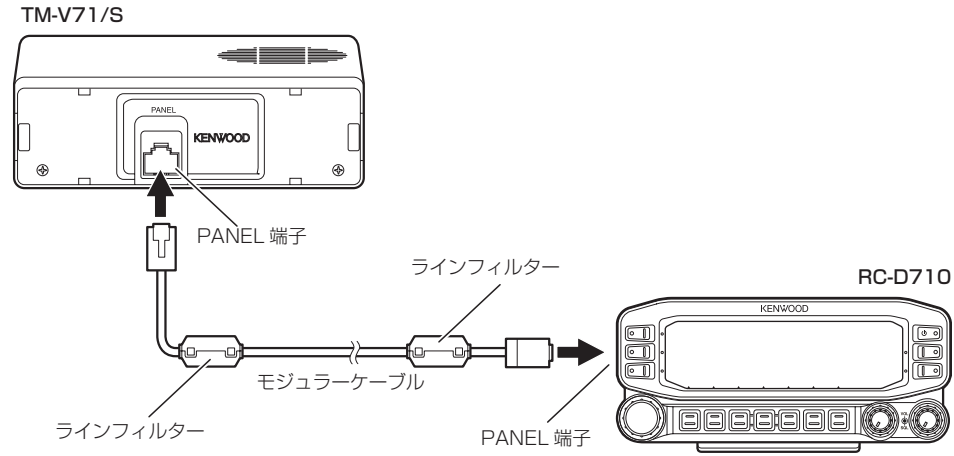
パソコンとの接続

PG-5G(オプション)を使用して COM 端子とパソコンの 9 ピン D-SUB 端子を接続します。



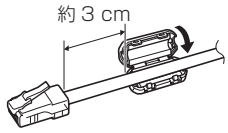
TM-V71/S との接続

TM-V71/S と RC-D710 を付属のモジュラーケーブルを使用して接続します。



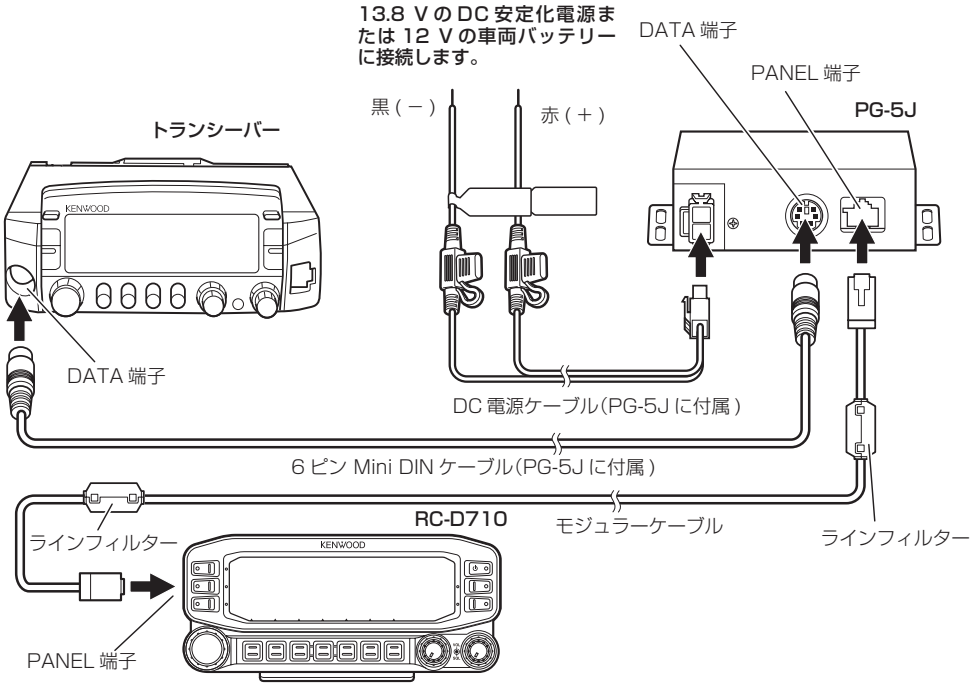
■ ラインフィルターの取り付け

コネクターから約 3 cm の位置に取り付けてください。

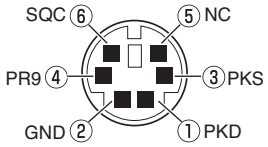


PG-5J との接続

TM-V71/S 以外のトランシーバーで RC-D710 で使用するときは、PG-5J(オプション)を経由して RC-D710 とトランシーバーの DATA 端子を接続します。



DATA 端子 (PG-5J)



No.	端子名	I/O	機能
①	PKD	O	TNC データ出力 2 Vp-p/10 kΩ (9600 bps) 40 mVp-p/10 kΩ (1200 bps)
②	GND	–	グランド
③	PKS	O	データスタンバイ制御信号出力 オープンコレクタ TX : L レベル / RX : Hi インピーダンス
④	PR9	I	TNC データ入力 (9600 bps) 350 mVp-p ～ 600 mVp-p/10 kΩ
⑤	NC	–	未接続
⑥	SQC	I	スケルチ制御信号入力 SQL クローズ : L レベル SQL オープン : H レベル <CMOS 5 V レベル>

■ 電源の接続（PG-5J）

固定局で使用する場合

固定局で使用する場合は、13.8 V の DC 安定化電源に接続します。

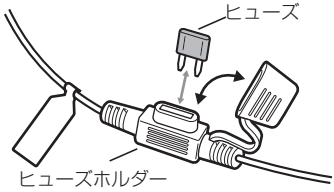
車載（移動局）で使用する場合

車載で使用する場合は、12 V のバッテリーに接続します。

- ショート事故を防止するため、バッテリーの端子に接続されているコードは本機の配線が完了するまで必ず外してください。
- 取り付け / 配線が終了し、誤配線がないか確認後、バッテリーの端子にコードを接続してください。
- 配線終了後、ヒューズホルダーを耐熱性のテープで巻き、水滴などから保護してください。
- PG-5J のインターフェース BOX は運転に支障のない場所に PG-5J に付属のネジセットを使用して固定してください。

■ ヒューズの交換（PG-5J）

ヒューズが切れたときは、切れた原因を対策した後に、必ず指定容量のヒューズ（3 A）に交換してください。交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、DC 電源コードのコネクターを抜いて、お買い上げの販売店または当社サービスセンターへご連絡ください。



動作確認機種：

TM-V71、TM-D710、TM-D700、TM-V708、TM-G707、TM-V7、TM-733, TM-833、TM-255、TM-455

- 6-pin mini-DIN の Data 端子を持ち、1200/9600 のデータ通信対応をしている機種での使用が可能ですが、接続する無線機の動作を保証するものではありません。
- 上記以外の無線機と接続する場合、RC-D710 と無線機間の入出力レベル調整が必要となる場合があります。

  接続する無線機側で入出力レベル調整ができない場合は、メモリーコントロールプログラム MCP-2A を使用することにより、RC-D710 側で入出力端子のレベルをそれぞれ個別に 3dB ステップで可変することができます。

  RC-D710 からの出力 (PKD PIN) レベルを変更する場合：

  [Edit] - [Data Terminal] - [Output Level] - [PKD PIN (1200bps)]/ [PKD PIN (9600bps)]

  RC-D710 への入力 (PR9 PIN)PIN のレベルを変更する場合：

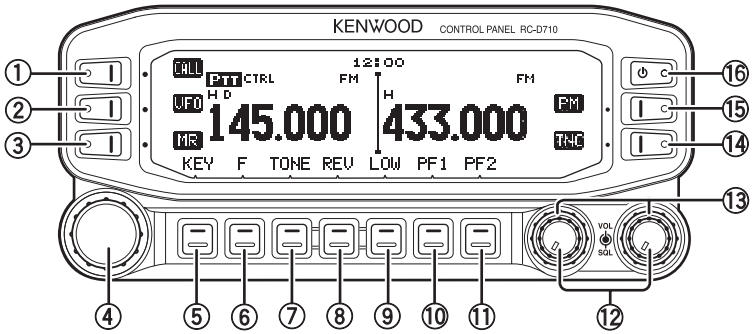
  [Edit] - [Data Terminal] - [Input Level] - [PR9 OUT (1200bps)]/ [PR9 OUT (9600bps)]

  ＊ 1200bps と 9600bps とで入出力端子は共通ですが、レベルはそれぞれ個別に設定されます。
  ＊ MCP-2A を使用するには、プログラミングケーブル PG-5G が必要です。

各部の名称と機能

前面パネル <RC-D710 + TM-V71>

ノーマルモード時



①【CALL】

■ **押す➡** CALL チャンネルを呼出します。

■ **1 秒以上押す➡** CALL スキャンを開始します。

②【VFO】

■ **押す➡** VFO モードになります。【同調】を回すと周波数が変わります。

■ **1 秒以上押す➡**バンドスキャンを開始します。

③【MR】

■ **押す ➡**メモリーチャンネルモードになります。【同調】を回すとメモリーチャンネルが変わります。

■ **1秒以上押す➡**メモリースキャンを開始します。

④【同調】

■ **回す➡**周波数やメモリーチャンネル、スキャン方向などのデータが変わります。

■ **押す➡** VFOモードや CALLチャンネルモードのときは MHzモードになります。
メモリーチャンネルモードのときは、メモリーネームとチャンネル表示の切替になります。

■ **1秒以上押す➡** MHzスキャン、またはメモリーグループスキャンを開始します。

⑤【KEY】

■ **押す➡** APRS キーモードになります。

※ APRS キーモードについては、APRS/ ナビトラの説明をご覧ください。

⑥【F】

■ **押す➡**ファンクションモードになります。

■ **1 秒以上押す➡**キーロック機能を ON/OFF します。

⑦【TONE】

■ **押す➡**トーン機能が ON します。
押すごとにトーン機能 ON → CTCSS 機能 ON → DCS 機能 ON → OFF と切り替わります。

⑧【REV】

■ **押す➡**リバース機能が ON します。

■ **1 秒以上押す➡** ASC(オートマチックシンプレックスチェッカー) 機能が ON になります。

⑨【LOW】

■ **押す➡**送信出力が切り替わります。
押すごとにハイパワー → ミドルパワー →ローパワーに切り替わります)。

⑩【PF1】

■ 任意の機能を割り当てることができます。
お買い上げ時の設定は「周波数バンド選択」です。

⑪【PF2】

■ 任意の機能を割り当てることができます。
お買い上げ時の設定は「操作バンドの選択」です。

⑫【BAND SEL】(VOL)

■ **回す➡**スピーカーの音量を調節します。

■ 選択したい方の**【BAND SEL】を押す➡**操作バンドと送信バンドが同時に選択されます。
左側を押すと A バンド、右側を押すと B バンドが操作バンドと送信バンドになります。

■ **1秒以上押す➡**シングルバンドとデュアルバンドモードが切り替わります。

※ 【BAND SEL】は、左側を【BAND SEL A】、右側を【BAND SEL B】と区別しています。また、バンドは表示面の左側を「A バンド」、右側を「B バンド」と区別しています。

⑬【SQL】

■ **回す➡**スケルチのレベルを調整します。時計方向に回すとスケルチが深くなり、反時計方向に回すとスケルチが浅くなります。

⑭【TNC】

■ **押す➡**内部 TNC が ON して、APRS(またはナビトラ)モードになります。もう一度押すと PACKET モードが ON になります。再度押すと内部 TNC が OFF します。

※ 内部 TNCが ONすると、“OPENING TNC”と表示されます。(“OPENING TNC”表示中はモードの切り替えはできません。)

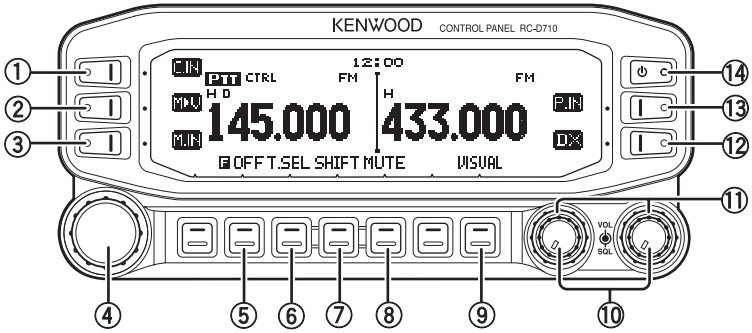
⑮【PM】

■ **押す➡** PM(プログラマブルメモリー) チャンネル選択モードになり、PM チャンネルを呼び出せます。

⑯【⏻】

■ **押す➡**電源を ON/OFF します。

ファンクションモード時



①【C.IN】

■ **押す➡**表示中の周波数を CALL チャンネルに書き込みます。

②【M>V】

■ **押す➡**メモリーチャンネルや CALL チャンネルの内容が VFO モードに移ります (メモリーシフト)。

③【M.IN】

■ **押す➡**表示されている周波数が【同調】で選んだメモリーチャンネルに書き込まれます。

④【同調】

■ **押す➡**メニュー設定モードになります。

■ **回す➡**メニュー項目 / 設定、メモリーチャンネル、トーン /CTCSS 周波数、DCS コードなどを選択します

⑤【F-OFF】

■ **押す➡**ファンクションモードが解除され、ノーマルモードに戻ります。

⑥【T.SEL】

■ トーン、CTCSS または DCS 機能を ON しているときに**押す➡**トーン、CTCSS または DCS 機能の設定モードになります。
【同調】を回してトーン /CTCSS 周波数、DCS コードを選択します。

⑦【SHIFT】

■ **押す➡**シフト方向選択モードになります。
押すごとにプラス→マイナス→ OFF と切り替わります。

⑧【MUTE】

■ **押す➡**ミュート機能を ON/OFF します。

⑨【VISUAL】

■ **押す➡**ビジュアルスキャン機能を ON/OFF します。

⑩【BAND SEL】(VOL)

■ **回す➡**スピーカーの音量を調節します。

■ **押す➡**周波数バンドが切り替わります。

⑪【SQL】

■ **回す➡**スケルチのレベルを調整します。時計方向に回すとスケルチが深くなり、反時計方向に回すとスケルチが浅くなります。

⑫【DX】

■ **押す➡** DX パケットクラスターモニター機能が ON/OFF します。

⑬【P.IN】

■ **押す➡** PM チャンネル手動登録モードになります。

⑭【⏻】

■ **押す➡**電源を ON/OFF します。

背面 /側面パネル

① GPS 端子

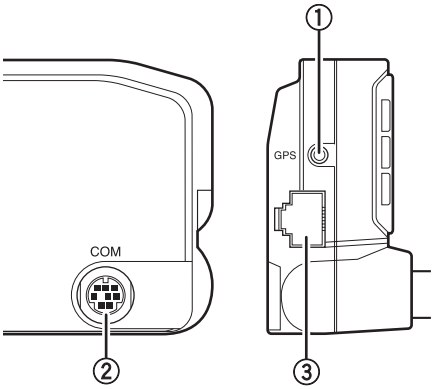
GPSレシーバーや気象観測装置の接続用端子です。付属のデータケーブル(φ 2.5-3極プラグ付)を使用して(加工が必要です)接続します。

② COM 端子

パソコン接続用端子です。内蔵 TNCとパソコンの D-SUB端子を接続するときはオプションのPG-5Gを使用します。

③ PANEL 端子

TX/RX部接続用端子です。付属のモジュラーケーブルで接続します。



表示部 <RC-D710 + TM-V71>

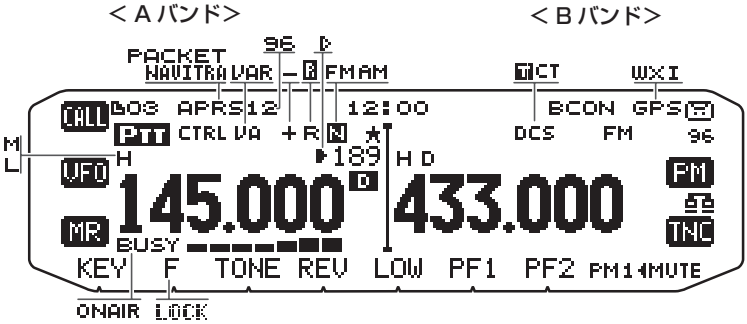
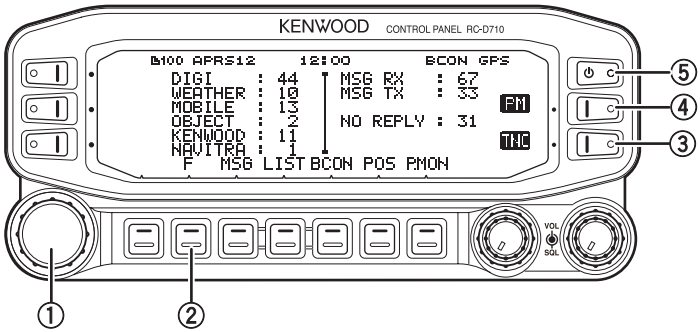


表 示	説 明
12:00	時間を示します。 (時間の設定はメニュー No.525 でおこないます。)
PTT	送信バンドであることを示します。
CTRL	操作バンドであることを示します。
TONE	トーン機能が ON 時に点灯します。
CT	CTCSS 機能が ON 時に点灯します。
DCS	DCS 機能が ON 時に点灯します。
+	シフト方向がプラスに設定されているときに点灯します。
-	シフト方向がマイナスに設定されているときに点灯します。
R	リバース機能が ON 時に点灯します。
B	ASC 機能が ON 時に点灯します。 ASC 機能にてチェックが OK 時は点滅します。
AM	AM モード時に点灯します。
FM	FM モード時に点灯します。
N	ナロー FM モード時に点灯します。
189	メモリーチャンネル番号を表示します。
▷	メモリー入力モード時、選択したメモリーチャンネル番号が未登録のときに点灯します。
▶	メモリー入力モード時、選択したメモリーチャンネル番号が既に登録済みのときに点灯します。
⛹	メモリーチャンネルロックアウト機能が ON 時に点灯します。

表 示	説 明
H	ハイパワー設定時に点灯します。 温度プロテクション動作時(送信出力を抑制している状態)に点滅します。
M	ミドルパワー設定時に点灯します。 温度プロテクション動作時(送信出力を抑制している状態)に点滅します。
L	ローパワー設定時に点灯します。
145.000	周波数を表示します。
BUSY	ビジー信号を受信しているときに点灯します。
	受信時は S メーターを表示します。 送信時はパワー設定値を表示します。
ONAIR	送信しているときに点灯します。
D	外部データバンド設定時に点灯します。
D	内部データバンド設定時に点灯します。
96	DATA 端子によるパケット通信速度が 9600 bps に設定されているときに点灯します。
MUTE	ミュート機能が ON 時に点灯します。
	常時録音動作中に点灯します。
	EchoLink Sysop モードが ON 時に点灯します。
LOCK	キーロック時に点灯します。
PM14	PM チャンネルを表示します。
	自局宛のメッセージがあるときに点灯します。
APRS	ビーコンタイプが APRS に設定されているときに点灯します。
NAVITRA	ビーコンタイプが NAVITRA に設定されているときに点灯します。
PACKET	PACKET モードのときに点灯します。 ※ PACKET モード時の上部の表示については「パケット通信」の説明ご覧ください。
12	パケット通信速度が 1200 bps に設定されているときに点灯します。
96	パケット通信速度が 9600 bps に設定されているときに点灯します。
BCON	ビーコン機能が ON に設定されているときに点灯します。
GPS	GPS ポート入力が GPS に設定されているときに点灯します。 測位中は点滅します。
WXI	GPS ポート入力が気象観測装置に設定されているときに点灯します。
VA	ボイスアラートが ON に設定されているときに点灯します。
VAR	ボイスアラートが RX ONLY に設定されているときに点灯します。

前面パネル <RC-D710 + PG-5J>

ノーマルモード時



①【同調】

■ 【F】を押してから、押す➡メニュー設定モードになります。

②【F】

■ 押す➡ファンクションモードになります。

③【TNC】

■ 押す➡ APRS(またはナビトラ)モードと PACKET モードが切り替わります。

※ APRS(またはナビトラ)モードと PACKET モードを切り替えるごとに“OPENING TNC”と表示されます。(“OPENING TNC”表示中はモードの切り替えはできません。)

④【PM】

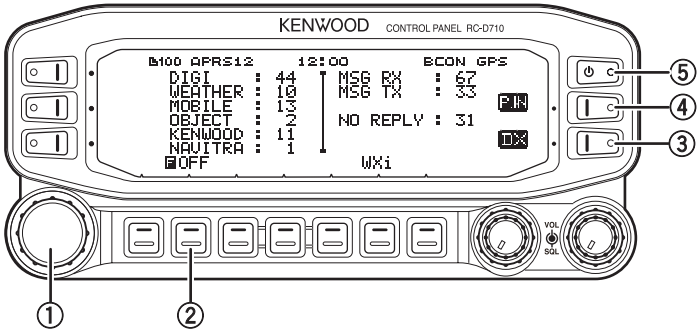
■ 押す➡ PM(プログラマブルメモリー) チャンネル選択モードになり、PM チャンネルを呼び出せます。

⑤【⏻】

■ 押す➡電源を ON/OFF します。

※ 【MSG】、【LIST】、【BCON】、【POS】、【P.MON】キーについては、「APRS/ ナビトラ」の説明をご覧ください。

ファンクションモード時



① 【同調】
■ **押す➡**メニュー設定モードになります。

② 【F-OFF】
■ **押す➡**ファンクションモードが解除され、ノーマルモードに戻ります。

③ 【DX】
■ **押す➡** DX パケットクラスターモニター機能が ON/OFF します。

④ 【P.IN】
■ **押す➡** PM チャンネル手動登録モードになります。

⑤ 【⏻】
■ **押す➡**電源を ON/OFF します。

※ 【WXi】キーについては、「APRS/ ナビトラ」の説明をご覧ください。

表示部 <RC-D710 + PG-5J>

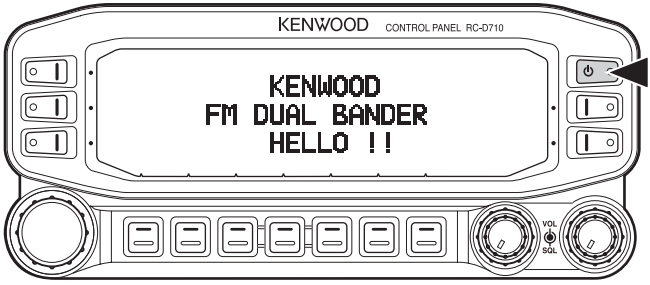
表 示	説 明
12:00	時間を示します。 (時間の設定はメニュー No.525 でおこないます。)
	自局宛のメッセージがあるときに点灯します。
APRS	ビーコンタイプが APRS に設定されているときに点灯します。
NAVITRA	ビーコンタイプがナビトラに設定されているときに点灯します。
PACKET	PACKET モードのときに点灯します。 ※ PACKET モード時の上部の表示については「パケット通信」の説明ご覧ください。
1.2	パケット通信速度が 1200 bps に設定されているときに点灯します。
96	パケット通信速度が 9600 bps に設定されているときに点灯します。
BCON	ビーコン機能が ON に設定されているときに点灯します。
GPS	GPS ポート入力が GPS に設定されているときに点灯します。 測位中は点滅します。
WXI	GPS ポート入力が気象観測装置に設定されているときに点灯します。

基本操作 <RC-D710 + TM-V71>

電源の ON/OFF

【⏻】を押す

電源が ON すると、ディスプレイに約 2 秒間パワーオンメッセージが表示されます。



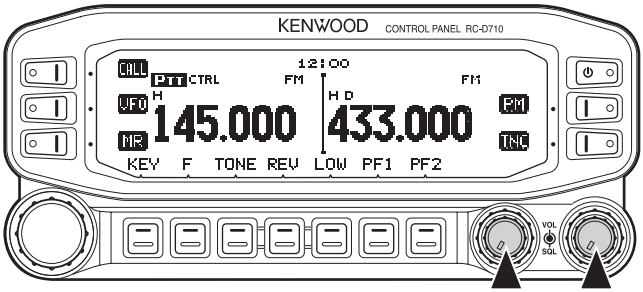
もう一度【⏻】を押すと電源が OFF します。

- 「HELLO !!」の部分は自由にメッセージを設定できます（メニュー No.500）。
- パワーオンパスワードを設定している場合は、電源を ON にすると、パスワード入力画面になります。

音量の調整

受信時スピーカーから聞こえる音声の大きさを調節します。
受信音の大きさを調節するには、バンドごとの [VOL] を回します。

【BAND SEL】(VOL) を回す

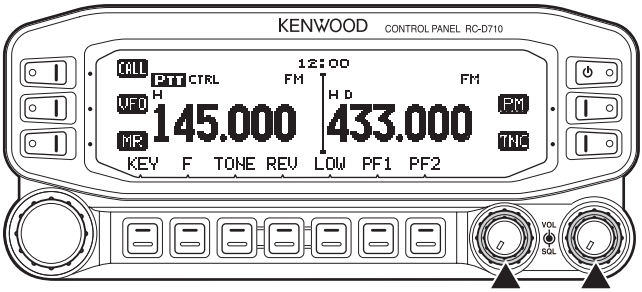


音量を大きくするには時計方向に回します。
音量を小さくするには反時計方向に回します。

スケルチの調整

【SQL】を回す

反時計方向に一杯回すとスケルチがオープンします。
スピーカーから交信中の音声が聞こえる場合は、【同調】を回して交信が行われていないチャンネルに合わせてください。
時計方向に回し、雑音の消える位置に合わせます。
時計方向に回すほどスケルチが深くなります。

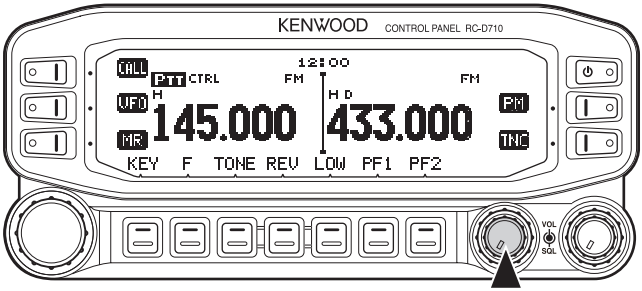


バンドの選択

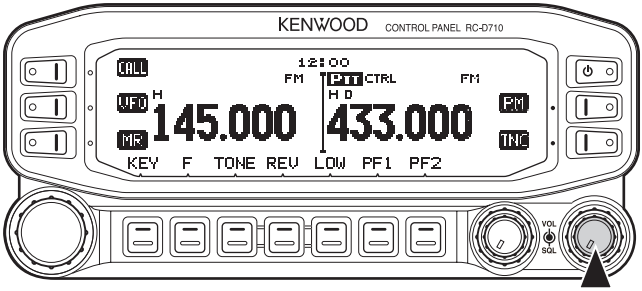
操作バンドと送信バンドを同時に選択する

選択したい方の【BAND SEL】を押す

＜ A バンドが操作バンドと送信バンドの時＞



＜ B バンドが操作バンドと送信バンドの時＞

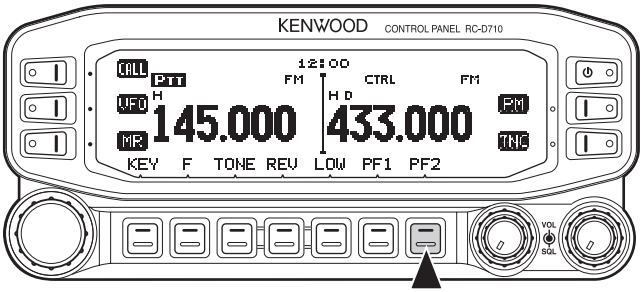


操作バンドだけを選択する

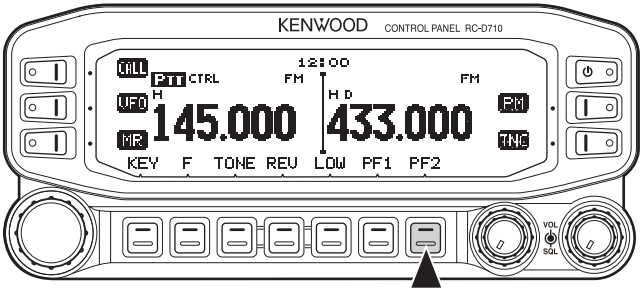
【PF2】を押す

押すたびに、操作バンドが A バンドと B バンドに交互に切り替わります。

＜ A バンドが送信バンド、B バンドが操作バンドの時＞



＜ A バンドが操作バンドと送信バンド同一の時＞



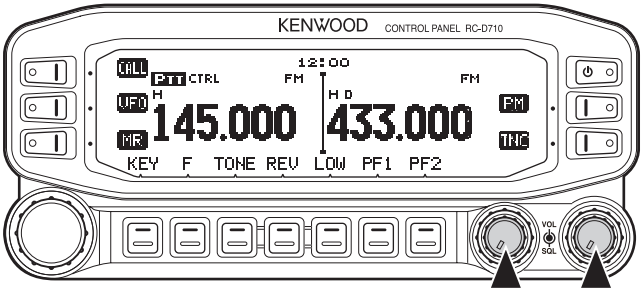
● 【PF2】はお買い上げ時の設定です。

デュアルバンドとシングルバンドモードの切り替え

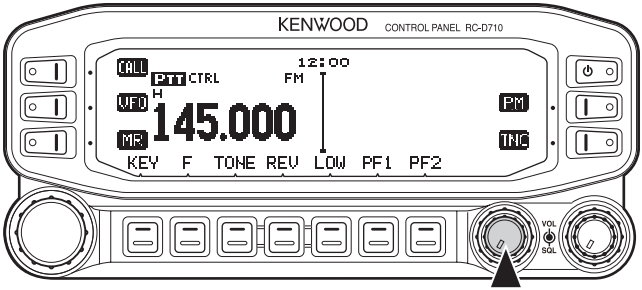
使いたいバンド側の【BAND SEL】を 1 秒以上押す

押すたびにデュアルバンドモードとシングルバンドモードの表示に切り替わります。

＜デュアルバンドの時＞



＜シングルバンドの時（A バンドのみ）＞



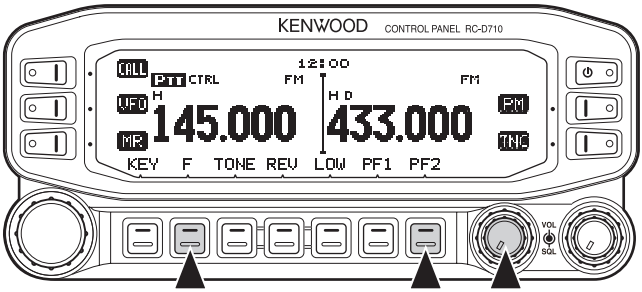
● 中央のパーテーションバーは消すことができます。（メニュー No.527）

周波数帯の切り替え

A バンドを切り替える

1 【BAND SEL A】または【PF2】で、A バンドを操作バンドにする

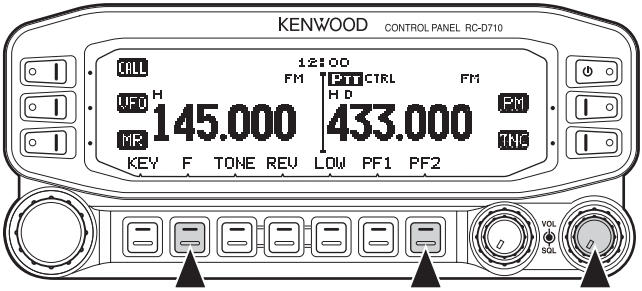
2 【F】を押してから、【BAND SEL A】を押す
操作 2 を繰り返すごとに A バンドの周波数帯が切り替わります。



B バンドを切り替える

1 【BAND SEL B】または【PF2】で、B バンドを操作バンドにする

2 【F】を押してから、【BAND SEL B】を押す

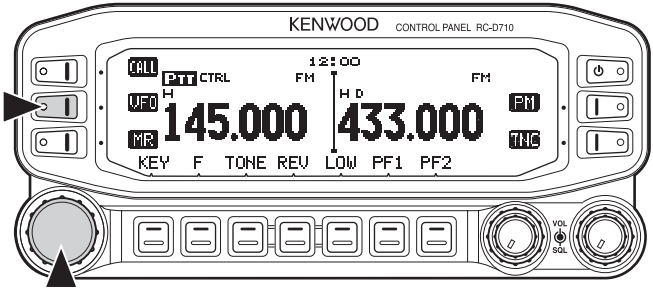


周波数を合わせる

VFO モード

1 【VFO】を押す

VFO モードになり、表示している周波数で受信します。



2 【同調】を回し、周波数を合わせる

■ MHz ステップで合わせる

VFO モードのとき、周波数が 1MHz ステップで変わります。

1 【VFO】を押してから、【同調】を押す

MHz モードになり、1MHz 桁が点滅します。

2 【同調】を回し、周波数を合わせる

1MHz ステップで周波数が変化します。

3 【同調】を押す

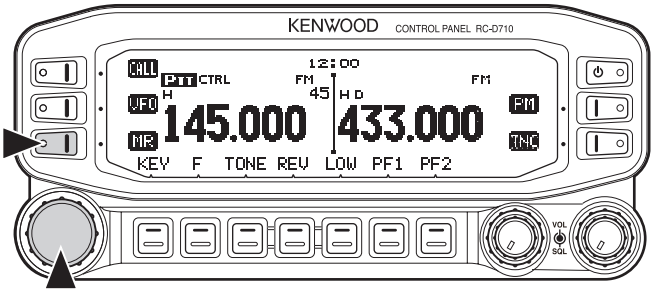
その時点の周波数のまま MHz モードを終了します。

- MCP-2A(メモリーコントロールプログラム)を使用すると 10MHz ステップも設定できます。10MHz ステップを設定した場合は、【同調】を押すと10MHz ステップ、もう一度【同調】を押すと1MHz ステップになります。

メモリーチャンネルモード

1 【MR】を押す

最後に使用したメモリーチャンネルが呼び出されます。



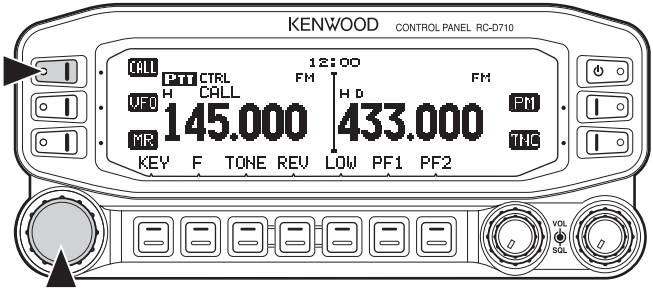
2 【同調】を回し、希望のメモリーチャンネル表示にする

メモリーチャンネルに登録された周波数が呼び出され、その周波数で受信します。

CALL チャンネルモード

1 【CALL】を押す

CALL チャンネルの周波数で受信します。



2 【CALL】を押す

前に設定したモードの周波数に戻ります。

送信する

< VFO モードでの送信例>

1 【BAND SEL A】か [BAND SEL B] を押して送信バンドを選択する

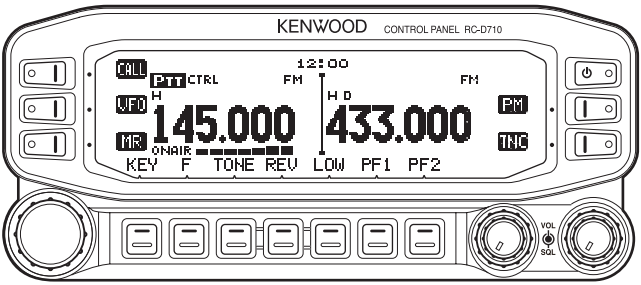
押した方のバンド側に "PTT" 表示が移動します。
送信する前に、送信したいバンド側に "PTT" が表示されていることを確認してください。

2 【VFO】を押す

3 【同調】を回して周波数を選択する

4 マイクロホンの【PTT】を押す

送信バンド側に "ONAIR" と RF メーターが表示されて送信状態になります。



送信中は RF メーターが送信出力のレベルを表します。

- 送信出力 ハイパワー時(H) ： ▬▬▬▬■■
- 送信出力 ミドルパワー時(M) ： ▬▬▬▬
- 送信出力 ローパワー時(L) ： ▬▬

5 マイクロホンに向かって話す

6 【PTT】を離す

受信状態に戻ります。

- ハイパワーにて送信を継続し温度が上昇すると送信回路のプロテクションが動作し、送信パワーが自動的に下がります。プロテクションが動作している時は "H" または "M" が点滅します。

メニュー機能

いろいろな機能をメニュー形式で設定するモードです。自分の好みに合うように設定したり変更したりできます。

メニューの操作

1 【F】を押してから、【同調】を押す

メニューモードになり、カテゴリーが表示されます。

<RC-D710 + TM-V71>

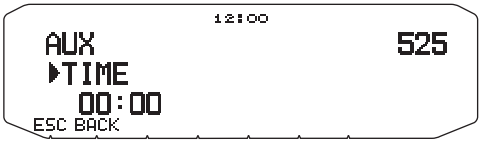
<RC-D710 + PG-5J>

2 【同調】を回す

カテゴリーを選択します。

3 【同調】を押す

選択した選択したカテゴリーのメニューが表示されます。

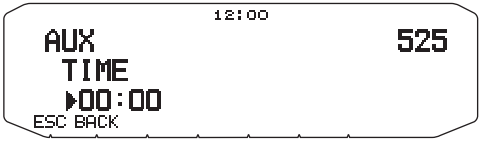


4 【同調】を回す

メニュー項目を選択します。

5 【同調】を押す

設定変更モードになります。



6 【同調】を回す

設定が切り替わります。

7 【同調】を押す

設定を変更して操作 4（メニュー項目選択）の状態に戻ります。

8 【ESC】を押す

メニューモードが終了します。

- 操作の途中で【BACK】を押すと、表示している内容を確定せずに前の状態に戻ります。
- 操作の途中で【ESC】を押すと、メニューモードが終了します。

メニュー機能一覧

AUDIO (RC-D710 + TM-V71)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
000	KEY BEEP	ビープ音	OFF/ ON	ON
001	BEEP VOLUME	ビープ音量	LEVEL 1 ～ LEVEL 7	LEVEL 5
002	EXT.SPEAKER	外部スピーカー出力のモード	MODE1/ MODE2	MODE1
003	ANNOUNCE	音声アナウンスのモード	OFF/ AUTO/ MANUAL	AUTO
004	ANNOUNCE LANGUAGE	音声アナウンス言語	ENGLISH/ JAPANESE	ENGLISH
005	ANNOUNCE VOLUME	音声アナウンス音量	LEVEL 1 ～ LEVEL 7	LEVEL 5
006	ANNOUNCE SPEED	音声アナウンス速度	SPEED 0 ～ SPEED 4	SPEED 1
007	PLAYBACK REPEAT	録音音声再生リピート	OFF/ ON	OFF
008	PLAYBACK INTERVAL	録音音声再生リピートインターバル時間	0 ～ 60 s	10 s
009	CONTINUOUS RECORDING	常時録音	OFF/ ON	OFF

AUDIO (RC-D710 + PG-5J)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
000	KEY BEEP	ビープ音	OFF/ ON	ON
001	BEEP VOLUME	ビープ音量	LEVEL 1 ～ LEVEL 3	LEVEL 2

TX/RX (RC-D710 + TM-V71)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
100	PROGRAMMABLE VFO	プログラマブル VFO の登録	周波数バンドによる	
101	STEP	ステップ周波数	周波数バンドによる	
102	MODULATION	変復調モード	周波数バンドによる	
103	VHF AIP	VHF バンド AIP	OFF/ ON	OFF
104	UHF AIP	UHF バンド AIP	OFF/ ON	OFF
105	S-METER SQUELCH	S メータースケルチ	OFF/ ON	OFF

TX/RX (RC-D710 + TM-V71)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
106	S-METER SQL HANGUP TIME	S メータースケルチハングアップ時間	OFF/ 125/ 250/ 500 ms	OFF
107	MUTE HANGUP TIME	ミュートハングアップ時間	OFF/ 125/ 250/ 500/ 750/ 1000 ms	OFF
108	BEAT SHIFT	ビートシフト	OFF/ ON	OFF
109	TOT	タイムアウトタイマー時間	3/ 5/ 10 min	10 min
111 *	MICROPHONE SENSITIVITY	マイクロホン感度	HIGH/ MEDIUM/ LOW	HIGH

*メニュー No.111 は接続する TM-V71/S のファームウェアバージョンが 2.0 以降で表示されます。

MEMORY (RC-D710 + TM-V71)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
200	MEMORY NAME	メモリーネームの登録	最大 8 文字	–
201	RECALL METHOD	メモリーチャンネル呼び出し方法	ALL BANDS/ CURRENT	ALL BANDS
202	LOCKOUT	メモリーチャンネルロックアウト	OFF/ ON	OFF
203	GROUP LINK	メモリーグループリンクの登録	最大 10 桁の 0 ～ 9	–
204	EchoLink MEMORY	EchoLink メモリー	最大 8 桁の EchoLink メモリーネーム 最大 8 桁の DTMF コード	–
205	EchoLink SPEED	EchoLink メモリー送信速度	FAST/ SLOW	FAST

DTMF (RC-D710 + TM-V71)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
300	DTMF HOLD	DTMF 送信保持	OFF/ ON	OFF
301	DTMF MEMORY	DTMF メモリー	最大 8 桁の DTMF メモリーネーム 最大 16 桁 DTMF コード	–
302	DTMF SPEED	DTMF メモリー送信速度	FAST/ SLOW	FAST
303	DTMF PAUSE	DTMF メモリーポーズ時間	100/ 250/ 500/ 750/ 1000/ 1500/ 2000 ms	500 ms
304	DTMF KEY LOCK	DTMF キーロック	OFF/ ON	OFF

AUX (RC-D710 + TM-V71)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
500	POWER ON MESSAGE	パワーオンメッセージの登録	最大 8 文字	HELLO !!
501	BRIGHTNESS	ディスプレイの明るさ	OFF/ LEVEL 1 ～ LEVEL 8	LEVEL 8
502	AUTO BRIGHTNESS	オートブライトネス機能	OFF/ ON	OFF
503	BACKLIGHT COLOR	バックライトカラー	AMBER/ GREEN	AMBER
504	CONTRAST	コントラスト	LEVEL 1 ～ LEVEL 16	LEVEL 8
505	DISPLAY REVERSE MODE	ディスプレイリバースモード	POSITIVE/ NEGATIVE	POSITIVE
507	PANEL PF1	パネル PF1 キーの登録	説明参照	FRQ.BAND
508	PANEL PF2	パネル PF2 キーの登録	説明参照	CTRL
509	MIC PF1(PF)	マイクロホン PF1 キーの登録	説明参照	A/B
510	MIC PF2(MR)	マイクロホン PF2 キーの登録	説明参照	MR
511	MIC PF3(VFO)	マイクロホン PF3 キーの登録	説明参照	VFO
512	MIC PF4(CALL)	マイクロホン PF4 キーの登録	説明参照	CALL
513	MIC KEY LOCK	マイクロホン PF キーロック	OFF/ ON	OFF
514	SCAN RESUME	スキャン再開条件	TIME/ CARRIER/ SEEK	TIME
515	VISUAL SCAN	ビジュアルスキャン	MODE 1: 31ch/ MODE 2 : 61ch/ MODE 3 : 91ch/ MODE 4 : 181ch	MODE 2 : 61ch
516	APO	オートパワーオフ時間	OFF/ 30/ 60/ 90/ 120/ 180 min	OFF
517	EXT. DATA BAND	外部データバンドモード	A-BAND/ B-BAND/ TX:A-BAND RX: B-BAND/ RX:A-BAND TX: B-BAND	B-BAND（または A-BAND）
518	EXT. DATA SPEED	外部データ通信速度	1200/ 9600 bps	1200 bps
519	PC PORT BAUDRATE	TM-V71 の PC 端子通信速度	9600/ 19200/ 38400/ 57600 bps	9600 bps
520	SQC SOURCE	SQC 出力条件	OFF/ BUSY/ SQL/ TX/ BUSY or TX/ SQL or TX	BUSY or TX

AUX (RC-D710 + TM-V71)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
521	AUTO PM STORE	PM 自動書き込み	OFF/ ON	ON
524	DATE	日付	説明参照	−
525	TIME	時間	説明参照	−
526	TIME ZONE	タイムゾーン	+ 14:00〜UTC〜 − 14:00	UTC
527	DISPLAY PARTITION BAR	ディスプレイパーテーション表示	OFF/ ON	ON
528	COM PORT BAUDRATE	RC-D710 の COM 端子通信速度	9600/ 19200/ 38400/ 57600 bps	9600 bps
529	INT. DATA BAND (PACKET)	内部データバンドモード (PACKET)	A-BAND/ B-BAND/ TX:A-BAND RX:B-BAND/ RX:A-BAND TX:B-BAND	A-BAND

AUX (RC-D710 +PG-5J)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
500	POWER ON MESSAGE	パワーオンメッセージの登録	最大 8 文字	HELLO !!
501	BRIGHTNESS	ディスプレイの明るさ	OFF/ LEVEL 1 〜 LEVEL 8	LEVEL 8
502	AUTO BRIGHTNESS	オートブライトネス機能	OFF/ ON	OFF
503	BACKLIGHT COLOR	バックライトカラー	AMBER/ GREEN	AMBER
504	CONTRAST	コントラスト	LEVEL 1 〜 LEVEL 16	LEVEL 8
505	DISPLAY REVERSE MODE	ディスプレイリバースモード	POSITIVE/ NEGATIVE	POSITIVE
521	AUTO PM STORE	PM 自動書き込み	OFF/ ON	ON
524	DATE	日付	説明参照	−
525	TIME	時間	説明参照	−
526	TIME ZONE	タイムゾーン	+ 14:00〜UTC〜 − 14:00	UTC
527	DISPLAY PARTITION BAR	ディスプレイパーテーション表示	OFF/ ON	ON

AUX (RC-D710 +PG-5J)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
528	COM PORT BAUDRATE	COM 端子通信速度	9600/ 19200/ 38400/ 57600 bps	9600 bps

APRS				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
600	BASIC SETTING			
	MY CALLSIGN	コールサイン登録	最大9文字	NOCALL
	BEACON TYPE	ビーコンタイプ	APRS/ NAVITRA	APRS
601	INTERNAL TNC			
	DATA BAND ※RC-D710 + TM-V71	内部 TNC のデータバンドモード（APRS/ ナビトラ）	A-BAND/ B-BAND/ TX:A-BAND RX: B-BAND/ RX:A-BAND TX: B-BAND	A-BAND
	DATA SPEED	データ速度	1200/ 9600 bps	1200 bps
	DCD SENSE	DCDセンスタイプ	D or RxD BAND/ BOTH BAND/ IGNORE DCD ※RC-D710 + TM-V71	D or RxD BAND
			ON/ IGNORE DCD ※RC-D710 + PG-5J	ON
	TX DELAY	TX遅延時間	100/ 150/ 200/ 300/ 400/ 500/ 750/ 1000 ms	200 ms
602	GPS PORT			
	BAUD RATE	ボーレート	2400/ 4800/ 9600 bps	4800 bps
	INPUT	GPSデータ入力タイプ	OFF/ GPS/ WEATHER(Davis)/ WEATHER(PeetBros.)	OFF
	OUTPUT	GPSデータ出力タイプ	OFF/ WAYPOINT/ DGPS	OFF

APRS				
メニューNo.	表示	設定内容	設定値	初期値
603	WAYPOINT			
	FORMAT	ウェイポイントフォーマット	NMEA/ MAGELLAN/ KENWOOD	NMEA
	NAME	ウェイポイントネーム	6-CHAR ～ 9-CHAR	6-CHAR
	OUTPUT	ウェイポイント出力タイプ	ALL/ LOCAL/ FILTERED	ALL
604	COM PORT			
	OUTPUT	COM端子出力	OFF/ ON	OFF
605	MY POSITION			
	NAME	ネーム登録	最大8文字	–
	LATITUDE	緯度登録	–	–
	LONGITUDE	経度登録	–	–
606	BEACON INFORMATION			
	SPEED	速度情報設定	OFF/ ON	ON
	ALTITUDE	高度情報設定	OFF/ ON	ON
	POSITION AMBIGUITY	自局位置あいまい設定	OFF/ 1-DIGIT ～ 4-DIGIT	OFF
607	POSITION COMMENT			
	POSITION COMMENT	ポジションコメント	説明参照	Off Duty
608	STATUS TEXT			
	TEXT	ステータステキスト	説明参照	–
	TX RATE	ステータステキスト送信間隔	OFF/ 1/1 ～1/8	OFF
609	PACKET FILTER			
	POSITION LIMIT	ポジションリミット	説明参照	OFF
	TYPE	パケットフィルタタイプ	WEATHER/ DIGI/ MOBILE/ OBJECT/ NAVITRA/ OTHERS	オールチェック

APRS				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
610	STATION ICON			
	STATION ICON	ステーションアイコン	説明参照	W (KENWOODアイコン)
611	BEACON TX ALGORITHM			
	METHOD	パケット送信方式	MANUAL/ PTT/ AUTO/ SmartBeaconing	MANUAL
	INITIAL INTERVAL	自動送信間隔	0.2/ 0.5/ 1/ 2/ 3/ 5/ 10/ 20/ 30 min	OFF
	DECAY ALGORITHM	送信間隔自動延長	OFF/ ON	ON
	PROPORTIONAL PATHING	中継経由自動切替	OFF/ ON	ON
612	PACKET PATH			
	TYPE	パケット転送方式	説明参照	
613	NETWORK			
	NETWORK	ネットワーク	最大9文字	APK102
614	VOICE ALERT ※RC-D710 + TM-V71			
	VOICE ALERT	ボイスアラート	OFF/ ON	OFF
	CTCSS FREQUENCY	CCTCSS周波数	説明参照	100.0 Hz
615	WETHE STATION			
	TX	気象データ出力	OFF/ ON	OFF
	TX INTERVAL	気象データ送信間隔	5/ 10/ 30 min	5 min
616	DIGIPEAT (MY CALL)			
	DIGIPEAT	デジピート	OFF/ ON	OFF
617	UI CHECK			
	TIME	UI チェック時間	0～250 sec	28 sec
618	UIDIGI			
	UIDIGI	UIDIGI	説明参照	
	ALIASE			

APRS				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
619	UIFLOOD			
	UIFLOOD	UIFLOOD	説明参照	
	ALIASES			
	SUBSTITUTION			
620	UITRACE			
	UITRACE	UITRACE	説明参照	
	UALIASES			
621	USER PHRASES			
	USER PHRASES	ユーザーフレーズ	説明参照	
622	AUTO MESSAGE REPLY			
	REPLY	返信メッセージ	OFF/ ON	OFF
	TEXT	自動メッセージ返信	最大50文字	–
	REPLY TO	返信先	最大9文字	*
623	GROUP FILTERING			
	MESSAGE	メッセージグループコード	最大59文字	ALL, QST, CQ, KWD
	BLN	ブリティングループコード	最大29文字	–
624	SOUND			
	RX BEEP	RXビープ音	OFF/ MESSAGE ONLY/ MINE/ ALL NEW/ ALL	ALL
	TX BEEP(BEACON)	TXビープ音（ビーコン）	OFF/ ON	OFF
	SPECIAL CALL	スペシャルコール	最大9文字	–
	APRS VOICE ※RC-D710 + TM-V71	APRSボイス	OFF/ ON	ON

APRS				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
625	INTERRPUT DISPLY			
	DISPLAY AREA	表示エリア	OFF/ HALF/ ENTIRE ※RC-D710 + TM-V71	ENTIRE
			OFF/ ENTIRE ※RC-D710 + PG-5J	ENTIRE
	AUTO BRIGHTNESS	自動照明	OFF/ ON	ON
	CHANGE COLOR	カラー反転	OFF/ ON	ON
626	DISPLAY UNIT 1			
	SPEED, DISTANCE	スピード/距離単位	mi/h, mile/ Km/ h, km/ Knots, nm	mi/h, mile
	ALTITUDE/RAIN	高度/雨量単位	feet/inch/ m/nm	feet/inch
	TEMPERATURE	温度単位	℉/ ℃	℉
627	DISPLAY UNIT 2			
	POSITION	ポジションフォーマット	dd° mm. mm' / dd° mm' ss. s"	dd° mm. mm'
	GRID FORMAT	グリッドフォーマット	MAIDENHEAD GRID/ SAR GRID (CONV)/ SAR GRID (CELL)	MAIDENHEAD GRID
628	NAVITRA GROUP			
	GROUP MODE	グループ モード	OFF/ ON	OFF
	GROUP CODE	グループ コード	3文字	000
629	NAVITRA MESSAGE			
	MESSAGE	ナビトラメッセージ	最大20文字	–

APRS				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
630	SMARTBEACONING 1			
	LOW SPEED	低速速度	2 ～ 30 <mi/h, km/h, knots>	5
	HIGH SPEED	高速速度	2 ～ 70 <mi/h, km/h, knots>	70
	SLOW RATE	低速時の送信間隔	1 ～ 100 min	30 min
	FAST RATE	高速時の送信間隔	10 ～ 180 sec	120 sec
631	SMARTBEACONING 2			
	TURN ANGLE	最小回転角度	5 ～ 90 deg	28 deg
	TURN SLOPE	回転傾斜	1 ～ 255 (10deg/speed)	26 (10deg/speed)
	TURN TIME	最小回転時間	5 ～ 180 sec	30 sec

AUX 2 (RC-D710 + TM-V71)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
998	POWER ON PASSWORD	パワーオンパスワード	OFF/ ON	OFF
999	RESET	リセット	VFO RESET/ PARTIAL RESET/ PM RESET/ FULL RESET	VFO RESET

AUX 2 (RC-D710 + PG-5J)				
メニュー No.	表示	設定内容	設定値	初期値
999	RESET	リセット	PM RESET/ FULL RESET	PM RESET

- メニュー No.003 ～ 009 は TM-V71/S にボイス&ストレージユニット VGS-1 を搭載していない場合は表示されません。
- メモリーチャンネルなど登録されていない場合に表示されないメニュー項目があります。
- メニュー No.522 ～ 523、110、メニュー No.700 番台、および 800 番台は表示されません。
- メニュー No.111 は接続する TM-V71/S のファームウェアバージョンが 2.0 以降で表示されます。
- メニューの初期値は変更になる場合があります。

文字入力のしかた

文字入力が必要な項目で使用します。

1 「メニュー機能の操作」の操作で文字を入力するメニュー項目を選ぶ

2 【同調】を押す

カーソルが点滅して、文字入力モードになります。

3 【同調】を回して、文字を選ぶ

カーソル位置は全点灯と選択している文字が交互に表示されます。

4 【同調】を押す

次のカーソルに移動します。

- 【←】を押すとカーソルは左へ、【→】を押すとカーソルは右へ移動します。(先頭と最終位置では無効)

5 操作 3 と 4 を繰り返し文字を入力する

- 【SPACE】を押すと、ひとつのスペースを挿入します。
- 【INS】を押すと、選択しているカーソルに同一文字挿入します。
- 【CLR】を押すと、選択しているカーソルの文字を消去します。文字がないカーソルで操作するとバックスペース動作になります。

6 カーソルが一番右にある時に、【同調】を押す

文字が登録されて操作 1(メニュー項目選択)の状態に戻ります。

- 【BACK】を押すと、文字を登録しないで操作 1 の状態に戻ります。

7 【ESC】を押す

メニューモードが終了します。

◆ TM-V71/S に付属の DTMF マイクロホンの 16 キーで文字を入力するときは・・・

キー	選択順序（押すごとに切り替わります）				キー	選択順序（押すごとに切り替わります）			
1	Q	Z	1		7	P	R	S	7
2	A	B	C	2	8	T	U	V	8
3	D	E	F	3	9	W	X	Y	9
4	G	H	I	4	0	ｽﾍﾟｰｽ入力	0		
5	J	K	L	5	*	未使用			
6	M	N	O	6	#	ー	／	@	

メモリーネーム、ステータス、メッセージ入力時は下記のようになります。

キー	文字種	選択順序（押すごとに切り替わります）									
1	英数	q	z	1	Q	Z					
	カナ	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	エ	ォ
2	英数	a	b	c	2	A	B	C			
	カナ	カ	キ	ク	ケ	コ					
3	英数	d	e	f	3	D	E	F			
	カナ	サ	シ	ス	セ						
4	英数	g	h	I	4	G	H	I			
	カナ	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ				
5	英数	j	k	l	5	J	K	L			
	カナ	ナ	ニ	ヌ	ネ	ネ					
6	英数	m	n	o	6	M	N	O			
	カナ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ					
7	英数	p	r	s	7	P	R	S			
	カナ	マ	ミ	ム	メ	モ					
8	英数	t	u	v	8	T	U	V			
	カナ	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ				
9	英数	w	x	y	9	W	X	Y			
	カナ	ラ	リ	ル	レ	ロ					
0	英数	ｽﾍﾟｰｽ入力	0								
	カナ	ｽﾍﾟｰｽ入力	ワ	ヲ	ン	゛	゜	ー			
*		英数⇔カナ切り替え									
#	記号	?	!	’	.	,	ー	／	&	#	%
		(	)	<	>	;	:	”	@		
	カナ	?	!	、	。	／	&	#	「	」	(
		)	<	>	;	:	”	@			

【A】～【D】は次の動作になります。
【A】：【CLR】と同じ
【B】：【←】と同じ
【C】：【→】と同じ
【D】：【同調】と同じ

その他

申請に関して

RC-D710 をトランシーバーに接続する場合は、トランシーバーは非技術基準適合証明等の機種となりますので TSS 株式会社からに保証を受けてから申請します。
保証を受けて申請する場合は、下記の事項にご注意ください。

- 「アマチュア局の無線設備の保証願書」の「送信機の名称等」欄には本機の技適番号を記入し、付属装置を接続するときは、「附属装置の有無」の有にレ印を入れ（下図参照）、「附属装置の諸元内容等」にも必要事項を記入して下さい。
- 「無線局事項書及び工事設計書」裏の記載事項は省略できません。

アマチュア局の無線設備の保証願書

TSS 株式会社　殿

私は、アマチュア局の免許申請に係わる無線設備の保証を受けたいので、別紙の書類を添えて申し込みます。

				出願の日	年　月　日
出願者	住所 社団の場合は事務所の所在地			電話番号	
				FAX番号	
				Eメールアドレス	
	氏名 社団の場合は代表者の氏名	㊞	社団の名称 社団の場合に限る		

免許を申請する	送信機番号	送信機の名称等	接続するブースタの名称等 （ブースタ等を使用している場合のみ）	附属装置の有無 （有る場合のみレ印）	保証料の振り込みにかかる証明書の添付欄
	第1送信機			☑ 有	・専用の振込用紙で払い込まれたときは、受付証明書（払込用紙右端部）をお貼り下さい。
	第2送信機			□ 有	

無線局事項書及び工事設計書（裏）

						※ 整理番号			
	装置の区別	変更の種別	技術基準適合証明番号	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	変調方式	終段管 名称個数	終段管 電圧	定格出力（W）
16 工事設計	第1送信機	□取替 □増設 □撤去 □変更	※1	※2 F1D F2D F3E ｜ 144MHz帯 430MHz帯	リアクタンス変調	※3	12.5 V	※4
	第　送信機	□取替 □増設 □撤去 □変更					V	
	送信空中線の型式	※5			周波数測定装置の有無	□ 有（誤差0.025%以内） ☑ 無		
	添付図面	□ 送信系統図		その他の工事設計	☑ 法第3章に規定する条件に合致する			

※1　トランシーバーの技適番号を記入します。
※2　一括記載コードは記入できません。
※3　接続するトランシーバーの終段管の「名称個数」を記入します。
※4　接続するトランシーバーの「定格出力」を記入します。
※5　「送信空中線の型式」の欄には、使用する送信空中線の型式を記入してください。

申請に関する問い合わせ先

TSS 株式会社　〒 112-0011　東京都文京区千石 4-22-6　保証事業部　TEL 03-5976-6411

保証とアフターサービス（よくお読みください）

【保証書（別添）】
この製品には、保証書を(別途)添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

【保証期間】
保証期間は、お買い上げの日より **1 年間**です。

【補修用性能部品の最低保有期限】
ケンウッドはこの本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後、8 年保有しています。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

【修理に関する相談窓口】
修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。(お問い合わせ先は、別紙“ケンウッド全国サービス網”をご覧ください。)

修理を依頼されるときは

異常があるときは、製品の電源を切って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。

修理に出された場合、設定されたデータが消去される場合がありますので、別途お客様ご自身でお控え下さいますようお願いいたします。また、本機の故障、誤動作、不具合等によって通話などの利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害につきましては、ケンウッドは一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

【保証期間中は】
正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所が修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

【保証期間が過ぎているときは】
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

持込修理
この製品は持込修理とさせていただきます。修理をご依頼のときは、製品名、製造番号、お買い上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号をお知らせください。

【修理料金の仕組み】(有料修理の場合は次の料金が必要です。)

技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

送料： 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

便利メモ
お買上げ店 TEL　　(　　)

仕様

電源電圧		10 V (9 ～ 11 V) マイナス接地
消費電流		450 mA 以下
動作保証温度		-20℃～ +60℃
寸法(幅 x 高 x 奥行き)	突起物含まず	155 x 70 x 38 mm
	突起物含む	156 x 71 x 56 mm
質量(重さ)		約 0.3 kg

MCP-2A について

メモリーコントロールプログラム MCP-2A をパソコン にインストールして、MCP-2A から本機の各種設定をおこなうことができます。(フリーソフトウェアで提供しています)

MCP-2A の入手先

下記 URL からダウンロードしてください。

http://www.kenwood.co.jp/j/products/radio_index.html
(URL は変更になる場合があります)